

まちの話題 ダイジェスト

広報担当が取材したイベントや出来事を紹介します。また、みよし市ホームページに掲載の「Topics(まちの話題)」では、ここに掲載した以外の話題や写真もご覧いただけます。



ホームページ

少年の主張みよし市大会

6月19日(土)みよし市役所

小・中学生が日頃の生活を通して感じていることや学んだことなどを多くの人に伝えることで、社会性や自主性を養うことを目的に少年の主張が行われました。感染症対策のため参加者を最小限にし、ユーチューブで発表の様子を配信。小・中学校の代表者12人は、家族や友達、社会問題などをテーマに身ぶり手ぶりを交えながら発表しました。



彫刻ウォークラリー

7月11日(日)保田ヶ池公園他

市内に設置されている彫刻作品を紹介し、彫刻に親しんでもらう機会として彫刻ウォークラリーが開催されました。参加者は4カ所のチェックポイントと、コース上にあるさまざまな彫刻を觀賞しながら3.4kmのコースを歩きました。参加した女性の一人は「初めて見る彫刻もあり、有意義な時間を過ごすことができました」と笑顔で話していました。

SDGs出張授業

7月8日(木)緑丘小学校

総合学習の一環として市の職員によるSDGsについての授業が行われました。児童たちは今世界で起きている問題や、SDGsの17の目標、市で行っている取り組みなどについてクイズを交えながら学びました。児童の一人は「1分に1人の割合で世界中で赤ちゃんが死んでしまっていることに驚いた」と話し、自分たちにできることを考える機会となりました。





みよし市ホームページの「市政番組『みよしTODAY』動画配信」では、ケーブルテレビ「ひまわりネットワーク」で放映したイベントや行事の様子を紹介しています。



水中の生き物探し

6月26日(土)境川源流域

境川源流域でNPO法人みよしの自然環境を守る会による水中の生き物探しや池周辺の整備が行われ、愛知教育大学の学生や親子が参加しました。ビオトープや田んぼでは子どもたちがタモを使ったり裸足で田んぼに入ったりしながら生き物を採集。最後に生き物の名前や特徴などについて説明を受け、境川源流域の自然について理解を深めていました。



第26回市民カヌー大会、第32回中学校対抗カヌースプリント大会

7月4日(日)保田ケ池

市民カヌー大会には小学生から大人まで幅広い世代が参加し、カヤック、カナディアンの2部門を実施。水しぶきを上げながら、100～200mの直線コースを懸命に漕ぎました。また中学校対抗カヌースプリント大会には市内3つの中学校から約70人が出場。スタートの合図とともに力強くパドルを漕ぎ、ゴールを目指していました。

水防訓練

6月27日(日)みよし土地改良区

水害応急対策活動の迅速化と水防体制の確立などを目的に、みよし土地改良区で水防訓練が行われました。尾三消防本部、三好下・西一色・福田の消防団と区長が参加したこの訓練では尾三消防本部の指導の下、土のう作成や作成した土のうを利用した積み土のう、月の輪工法訓練を実施。参加者たちは真剣な表情で訓練に臨んでいました。

